平成17年度第1回理事会議事録

[第1部]

日時 平成17年4月3日(日) 7:00~8:00

会場 宝ヶ池プリンスホテル「高砂」

出席者

会 長:藤井 信吾

理 事: 石川 睦男、石塚 文平、稲葉 憲之、井上 正樹、宇田川康博、梅咲 直彦、岡井 崇、岡村 州博、落合 和徳、柏村 正道、嘉村 敏治、吉川 史隆、武谷 雄二、田中 俊誠、野田 洋一、秦 利之、平松 祐司、星 和彦、丸尾 猛、吉川 裕之、吉村 泰典、和氣 徳夫

監事: 荒木 勤、佐藤 章第58回学術集会長: 田中 憲一

幹事長:吉田 幸洋

幹 事:植田 政嗣、小田 瑞恵、小原 範之、刈谷 方俊、小林 浩、古山 将康、 澤 倫太郎、清水 幸子、杉浦 真弓、高桑 好一、早川 智、阪埜 浩司、 平川 俊夫、平田 修司、藤森 敬也、村上 節、矢野 哲

総会幹事: 青木 陽一、田村 正毅、藤田 和之、西野 幸治

議 長:清川 尚

副議長:足高 善彦、松岡 幸一郎

専門委員会委員長:水沼 英樹

名誉会員:青野 敏博、加藤 順三、坂元 正一、鈴森 薫、畑 俊夫、藤本征一郎、

牧野 恒久、矢嶋 聰、Yoon Seok Chang

顧問弁護士:平岩 敬一

事務局: 荒木 信一、桜田 佳久

午前7時00分、理事総数23名中22名出席、定足数に達したので、藤井会長開会を宣言。 藤井会長が暫定の議長となり、議事録署名人として新理事長および庶務、会計の常務理事を指名して議事に入る。

I. 協議事項

1. 議長の選出

平成17年2月19日の平成16年度第4回理事会において承認された、平成17年度第1回理事会における理事長選出方法に基づき、理事互選により議長の選出に入り、落合理事が推挙され、承認された。

理事長選出までの議事進行は落合理事により行われた。

2. 第 58 回総会幹事の委嘱(田中第 58 回学術集会長) 高桑好一君、青木陽一君、田村正毅君、藤田和之君、西野幸治君 の5君を委嘱したい旨の説明があり、承認された。

入場した後、田中第58回学術集会長によりそれぞれが紹介された。

3. 理事長の選出

定款第17条第1項に基づき、理事互選による理事長の選出手続に入った。

落合議長により、選出方法は、平成17年2月19日の平成16年度第4回理事会において承認された「平成17年度第1回理事会における新理事長選出方法」に基づき選出する旨の確認が行われた。

丸尾理事より、武谷理事を理事長に推挙する提案がなされ、武谷理事は理事長推薦を受けることを承諾した。

理事長被推薦者は武谷理事1名であり、そのまま信任投票となった。

落合議長を除いた 21 名の信任投票が行われ、荒木監事及び吉田幹事長立会いの下、開票が行われた。その結果、21 名全員の信任が得られ、武谷理事を理事長と決定した。

その後、武谷理事長より理事長職受諾の挨拶がなされた。

4. 業務担当常務理事、新理事長推薦常務理事の選出

本議題より武谷理事長が議長となり審議が行われた。

役員及び代議員選任規程第5条に基づき、理事の互選により常務理事を選任することになるが、 選任方法として、

- (1) 互選により決定する
- (2) 新理事長と相談した結果の案を呈示する

が考えられ、(2) の方法でよいかが問われ、了承が得られた。

また、**和氣理事**より、理事長が働きやすい常務理事を選出してよいのではないかとの意見が出された。

落合理事より、定款に基づき各業務内容の説明と確認が行われた。

井上理事より、理事長制となったわけであるが、現在の業務体制でよいのかの質問がなされ、 **武谷理事長**より、定款により常務理事数は縛られること、必要と考えれば考慮する旨説明された。

5. 理事の業務分担

慣例に従い、各理事に第1、第2希望を記入願い、それを新理事長が勘案して、4月4日の本理事会第2部で決定することが承認された。

また、各理事から第1、第2希望が記入された用紙が提出された。

6. 地方部会長会出席役員

落合理事より、現会長、新理事長、第 58、59、60 回学術集会長、常務理事、監事、幹事長、 主務幹事が出席することにつき提案があり、承認された。

7. その他

幹事については、6月の第2回理事会までは、現行の幹事体制で行うことが承認された。

以上